

第2回豊川市牛久保保育園の整備及び運営事業者選定委員会議事録

【日 時】 令和7年2月15日（土）午前10時00分～午前11時30分

【会 場】 牛久保保育園 遊戯室

【出席者】

（委員）

委員長 牛久保連区長 大木委員、中条連区長 伊藤委員、保護者会長 鈴木委員、
保護者会副会長 富田委員、子ども健康部長 木和田委員、牛久保保育園園長 亀田委員
（事務局）

保育課 木本次長、津村課長、鈴木課長補佐、福井係長、中野主任

【議 題】

- (1) 選定基準書の確認等
- (2) 応募者プレゼンテーション
- (3) 提案内容の審査
- (4) 候補者の選定

【結 果】

優先交渉権者を「社会福祉法人光輝会」に選定

【質疑応答】

- (1) 選定基準書の確認等について

特になし

- (2) 応募者プレゼンテーションについて

（伊藤委員）

配置図を見て園庭は現在の牛久保保育園の園庭より小さくなりますか。

（応募者）

先ずはこの案で提出させていただいたが、私自身も園庭は狭いと思うが、園舎の建設費や
図面そのものを根本から見直す必要があるので園庭を縮めても駐車場確保が重要と考えて
今の図面になっている。

（伊藤委員）

可能であれば駐車場は必要だが、送迎時以外は空きスペースになるので、園庭をなるべく
広くして子どもが外で遊べるような環境を整えてほしいです。

（亀田委員）

予定されている園庭について、午前中はあまり日があたらない。日照関係も考慮して設計してほ
しいです。

（応募者）

日照については情報収集不足であります。現在の園庭の位置が最適だという前提で作成しまし

た。本日、現地の情報をいただきましたので図面の見直しが必要だと思います。柔軟に対応していきたいと思います。その情報を得た時点でもう少し図面の見直しを考えていきます。

(応募者)

設計士との打ち合わせになりますが屋根の形や傾斜等が変わるので設計士と対応していきたい。

(応募者)

現在の牛久保保育園の形状を参考にしていますが、日当たりのよい場所に園庭や保育室を置くように図面の見直しを考えていきます。

(鈴木委員)

北側の駐車場20台は職員用ですか。

(応募者)

今のところ送迎用で考えています。

(鈴木委員)

それならば台数が多いと思う。私の意見としては駐車場を狭めて園庭を広くした方がよいと思う。運動会等が心配。駐車場を狭めてでも園舎の位置を変えて園庭を広げた方がよいと思う。

(応募者)

ひとまず駐車場を確保することを前提にした案で図面を作成した。光輝保育園でも駐車場は問題になっている。渋滞しないように20台で考えていたが、実際には設計に入る前に交通量調査等をして縮小できることは縮小して子供の遊ぶエリアを確保することが第一であると思うのでそういう案にしていきたい。駐車場と両方考える上において、屋上で遊ぶエリアも検討していきたい。

(応募者)

駐車場と園庭のバランスをとっていく中で、駐車場が少ないことの弊害として保護者が駐車場を気にしてお子さんの引渡しだけで慌てて帰っていくことがある。保護者と先生の話にためらいがでてしまう危惧があつて駐車場をある程度確保したい。保護者と先生の話の時間を作る一部を2階建てにする等で園庭を広げるように設計士と検討していきたい。

(亀田委員)

現在の南側駐車場18台で問題は起きていないので、その場所を園庭にできないか。

(応募者)

色々柔軟に対応したい。南側駐車場は仮設園舎を建てる予定なので、まずは駐車場として考えていますが、将来的に園庭に変えることがスムーズなのかなと思います。

(木和田委員)

駐車場の経緯を申しますと、以前は駐車場がなくドライブスルー方式だったが、市が土地を購入して駐車場を確保してから渋滞がなくなった経緯がある。委員から園庭を広くしてほしいという意見がありましたので意見を尊重した形で協議してほしい。

プレゼンの中で将来的にキラリを園に入れたいように聞こえたがどのように考えていますか。

(応募者)

そうではなく、小規模的な機能を備えたエリアを設けておく保護者の選択になると思っています。

(木和田委員)

他施設の保育士はどこに何人いるか。

(応募者)

光輝寮と赤羽根の施設に各7人程度います。

(木和田委員)

保育士確保が困難な状況。現在は様々や自治体の取り合いになっている。保育士職員を抱えている方が安全で運営実績を重視したいので確認しました。

(木和田委員)

図面に示されている一時預かりの部屋は未満児の申込みが増えている傾向なので将来的には受け入れをお願いしていきたい。バリアフリーのような仕切りがないという説明があったが国は保育園に多機能化を求めている。地域で保育園を利用していない人も利用できるような事業も対応できるように検討してほしい。

(応募者)

そこを目標に、民営化準備室、地域交流室、子育て支援相談室という形で継続してフリーで活用できるスペースができれば牛久保保育園内に設置して達成していきたいと思います。

(応募者)

光輝寮等では休日や夜間対応の経験もあるため、そこを活用しながら総合的に対応していきます。

(3) 提案内容の審査

・調書番号6

(木和田委員)

今後特別な配慮等を必要とする保育等は求めていくか。

(鈴木補佐)

知識・経験があることから今後求められるであろうということです。

・調書番号13

(木和田委員)

園庭の広さ等意見があったので4点ではなく3点が妥当ではないか。

(津村課長)

3点に修正します。

・調書番号14

(木和田委員)

物価高騰等の要因により事業費等が高くなるのはやむを得ないが、他の機能が落ちないようにバランスを取ってもらえるように調整してほしい。

(4) 候補者の選定

「社会福祉法人光輝会」に選定。